

「所内研究会」の開催状況について

当研究所では、学識経験者、地方議員、自治体職員、地域研究活動者などによる研究ネットワークと課題別共同研究を進め、研究所が事務局の役割を果たしていく研究活動を進めています。

この取り組みの一環として、主に道内在住の研究者等とのネットワークづくりを積極的に行うことや、時宜に適った課題・テーマについて情報収集・発信を行うことなどを目的として、2008年度より「所内研究会」を開催しています。

所内研究会の2008～21年度の活動は以下のとおりです。

【2009年度】

(1) 第1回研究会

- 日 時 2009年3月3日（火）
- 会 場 北海道自治労会館 3F 役員会議室
- 内 容
講演「これまでの北海道開発と今後の北海道のあり方」
講師：山崎幹根 氏（北海道大学大学院教授）

【2012年度】

(1) 第2回研究会

- 日 時 2012年5月23日（水）
- 会 場 北海道自治労会館 3F 役員会議室
- 内 容
講演「行政の危機管理－大震災から見えた課題」
講師：浅野一弘 氏（札幌大学法学部教授）

→ 本研究会の記録は、所報2012年6月号（第521号）に掲載。
浅野一弘「行政の危機管理－大震災から見えた課題」

【2013年度】

(1) 第3回研究会

- 日 時 2013年8月22日（木）

○ 会 場 北海道自治労会館 3 F 役員会議室

○ 内 容

講演「高橋道政10年の検証」

講師：貴志雅之 氏（北海道新聞論説委員）

→ 本研究会の記録は、所報2013年10月号（第537号）に掲載。

貴志雅之「高橋道政10年のバランスシート」

（2） 第4回研究会

○ 日 時 2014年1月27日（火）

○ 会 場 北海道自治労会館 3 F 役員会議室

○ 内 容

講演「札幌市公契約条例の提案から否決までの経緯」

講師：藤原広昭 氏（札幌市議会議員・市議会副議長）

→ 本研究会の記録は、所報2014年2月号（第541号）に掲載。

ふじわら広昭「札幌市公契約条例の提案から否決までの経緯」

【2014年度】

（1） 第5回研究会＝2014年度第50回定期総会記念研究会

○ 日 時 2014年6月16日（月）

○ 会 場 北海道自治労会館 3 F 役員会議室

○ 内 容

講演「平和学の探求－ブラッドフォードの感動から今日のジレンマまで」

講師：坪井主税 氏（札幌学院大学名誉教授）

→ 本研究会の記録は、所報2014年7月号（第546号）に掲載。

坪井主税「平和学の探求－ブラッドフォードの感動から今日のジレンマまで」

【2015年度】

（1） 第6回研究会＝2015年度第51回定期総会記念研究会

○ 日 時 2015年6月17日（水）

○ 会 場 北海道青年会館 4 F 講堂

○ 内 容

講演「市町村国保財政の現状と都道府県移管の課題」

講師：横山純一 氏（北海学園大学教授／当研究所理事）

- 本研究会の記録は、所報2015年7月号（第558号）に掲載。
横山純一「市町村国保財政の現状と都道府県移管の課題」

【2020年度】

(1) 座談会「人・ヒグマが安心して暮らせる地域ヘーウィズベアーズを考える」

- 日 時 2020年7月13日（月）
- 会 場 北海道自治労会館 3F 役員会議室
- 出席者 幾島奈央 氏（北海道放送報道部記者）
小川 巖 氏（エコネットワーク代表）
坂田一人 氏（札幌市環境局環境都市推進部熊対策調整担当係長）
佐藤喜和 氏（酪農学園大学教授）
押谷 一 氏（酪農学園大学教授／当研究所理事）

- 本座談会の記録は、所報2020年7月号（第558号）に掲載。
座談会「人・ヒグマが安心して暮らせる地域ヘーウィズベアーズを考える」

(2) 第7回研究会

- 日 時 2021年3月11日（木）
- 会 場 北海道自治労会館 3F 役員会議室
- 内 容
報告「政治からみるジェンダー 北海道への示唆」
報告者：馬場香織 氏（北海道大学公共政策大学院准教授）

- 本研究会の記録は、所報2021年6月号（第629号）に掲載。
馬場香織「政治からみるジェンダー 北海道への示唆」

【2021年度】

(9) 第8回研究会

- 日 時 2021年6月18日（金）
- 会 場 北海道自治労会館 3F 役員会議室
- 内 容
報告「障害者福祉施策の現状と課題
－自治体による行政裁量と福祉の権利性に関する考察」
報告者：高波千代子 氏（医療法人稲生会企画戦略室
／北海道大学大学院博士後期課程）

- 本研究会の記録は、所報2021年8月号（第631号）に掲載。
高波千代子「障害者福祉施策の現状と課題
－自治体による行政裁量と福祉の権利性に関する考察」

※ 講師の所属・役職名は、研究会開催当時のものです。

以上